

やないづ 議会だより

第124号
平成22年(2010)
9月定例会報告

発行日：平成22年10月30日
福島県柳津町議会
(0241)42-2390
編集 議会広報編集委員会

9月定例会…9月11日～22日

第3回臨時会…8月10日

議案審議

決算・条例・予算・人事 2

一般質問

- 健全財政運営に伴う遊休資産の管理および文化財
- 職員の健康管理と人事の在り方
- 公有財産の取得及び管理の状況とその課題
- 只見川の河川敷、龍蔵庵川の整備
- 入湯税
- 観光地の整備
- 消防支援体制の構築

7議員が問う！ 5

お知らせ 12



西山小学校鼓笛隊パレード（西山地区町民大運動会）

平成21年度決算認定

歳入 57億 50万9,280円
歳出 54億5,350万7,885円

(一般会計・特別会計総額)

柳津町健全化判断比率の状況

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	公営企業における資本不足比率
平成21年度	—	—	13.8%	6.5%	—
平成20年度	—	—	14.0%	38.5%	—
早期健全化基準*	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%	20.0%
財政再生基準*	20.0%	40.9%	35.9%		
各財政指標の解説	一般会計等の実質赤字額の標準財政規模に対する比率。黒字で数値なし。	全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率。黒字で数値なし。	一般会計等が負担する町の借金返済額の標準財政規模に対する比率。	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。	公営企業ごとの資金不足の比率。

*早期健全化基準…この数値を1つでも上回ると「財政健全化計画策定」、「外部監査の導入」等が義務づけられます。

*財政再生基準…この数値を1つでも上回ると国の監視下に置かれることになります。

監査意見書より

平成21年度柳津町歳入歳出決算については、特に財政健全性の中で最も重要視される経常収支比率は77.4%となっており、国の景気対策による特殊事業は考慮されても健全な財政運営であると判断いたしました。しかしながら地方の景気回復状況は大変厳しく、自主財源である町税、住宅使用料、国保税、簡易水道使用料、公共下水道使用料等の滞納額は年々増加傾向にあり、町政運営に大きな影響を与えております。

現在、国の財政状況は非常に危機的状況にあり、今後地方にも大きな影響が出るものと懸念しております。自民の福祉の向上のための根幹であり、町長を中心とした有効活用こそが町先頭に金職員一丸となって御尽力下さるよう要望し、21年度決算審査の総評とします。

決算特別委員会

Q 町の財政の健全運営のためには、きちんと町の財産の状況をつかんで、不要なものは売却、あるいは処分するということも必要だと思う。

A 特別会計に繰り出しも多いで、最終的には、使用料の値上げや中学生まで医療費無料化とか補助金の削減にまで踏み込まざるをえないのではないか。

Q 21年度はかなり良い決算だが、昨年の景気対策によって交付税や交付金が増えたためで、一時的なものである。あと何年か後にはかなり厳しい状況になるの

（町長）議員のおっしゃるよう何でもだめだということはない。それがひいては税率がいかなくてはならない。それが建設的にやつていくのにはどのようなことを可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだとということはない。将来に夢や希望を持てるようになくてはならない。リスクを背負いながらも持続可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだとということはない。それがひいては税率がいかなくてはならない。それが建設的にやつていくのにはどのようなことを可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだとということはない。それがひいては税率がいかなくてはならない。それが建設的にやつていくのにはどのようなことを可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだとということはない。それがひいては税率がいかなくてはならない。それが建設的にやつていくのにはどのようなことを可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだとということはない。それがひいては税率がいかなくてはならない。それが建設的にやつていくのにはどのようなことを可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだとということはない。それがひいては税率がいかなくてはならない。それが建設的にやつていくのにはどのようなことを可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだとということはない。それがひいては税率がいかなくてはならない。それが建設的にやつていくのにはどのようなことを可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだとということはない。それがひいては税率がいかなくてはならない。それが建設的にやつていくのにはどのようなことを可能な行政運営をするにはどうのうなことをかといったことも考えだめだと」と検討してほしいかどうか。

議案審議

Q 細八の分譲地は21年度は1区画売れています。残り8区画が残っている。22年度は販売に当たってどのような営業努力をしたのか。

A (地域振興課長) 販売価格の見直しはしてきたのか、その経緯は。

Q 分譲のチラシを道の駅に置いたり、ハピピア柳津と一緒に郵送したりしました。

A (地域振興課長) 販売価格は当初平成14年度に設定した価格で今も推移しています。今後、地区の住民等の話も聞きながら検討していきたいと思います。

Q 分譲地の売り方も専門的な業者に委託販売するとか、町のホームページにも、うどちゃん体操の下辺りに大きく出してみると、販売努力をしてほしいがどうか。

A (町長) 議員の提案もよろしいと思います。不動産の業者に数社に当たってみたことがあります。建

Q 分譲の契約上の特約について、地元業者を使うという特約を付けて、その代わりある程度価格を抑えていくということを考えます。

A (副町長) 監査のほうからも厳しいご意見をいただきました。もつともだと思いま

Q 町営スキー場事業について、平成21年度の事務事業評価の対象事業に入っているが、評価の結果を受け廃止・縮小・存続となるとすれば、存続の方向で進むということ

A (町長) 存続は不可能だと思います。リフトも老朽化して危険度も増してくれれば大

Q 築業の皆さんは反対ですか。そういうジレンマがあります。そうなればハウスメーカーが来て、分譲だけは売れますが、町の建築関係の仕事にはならないので足踏み状態になった経緯があります。

A (地域振興課長) これは営業だと思います。私が営業マンとして、町が自慢して誇り高くこの分譲はいいぞと言えるようなメニューを作つて自らが足を運んでやるということがあります。今日までそういう面では怠慢であるという気持ちでいっぱいです。

Q 分譲地は早めに売つて、若い人たちが定住できるような体制にしていきたい、また皆様の協力もいただきたいと思っています。

Q この分譲地は早めに売つて、若い人たちが定住できるような体制にしていきたい、また皆様の協力もいただきたいと思っています。

Q 町長の答弁のように地道にやっていくしか方法はないと思います。

Q いろいろご指摘を受けながら、21年度から国保の税率が上がつてくるが、未収金もかなり増えてくると考えられる。町は対応を考えているのか。

A (町長) 滞納整理対策本部があるの

Q 国保に関しては、特

Q 事業に影響する根幹の問題であると肝に銘じ取り組んでいるところです。

Q 税も公正・公平を図らなければ、いろんな

Q 事業に影響する根幹の問題であると肝に銘じ取り組んでいるところです。

Q 論を出すということか。

Q これから3年うちに廃止という結

Q 廃止しますという

Q 上げてやるというの

Q 合は原状に復するとい

Q う契約があるので、十

Q 二分に話し合いを進め

Q ていくには最低でも3

Q 年は掛かると思います。

Q で結論を出すのが当然

Q Cはないと思います。

Q いろいろご指摘を受

Q けながら、21年度から

Q 強制徴収の手法等も町

Q 村相互間で広域的にや

Q りながら、職員の技術

Q も身に着けながらとい

Q うことを見実に進めて

Q いる状況です。

Q 税も公正・公平を図らなければ、いろんな

Q 事業に影響する根幹の問題であると肝に銘じ取り組んでいるところです。

Q 論を出すということか。

Q これから3年うちに廃止という結

Q 論を出すということか。

Q これができないと思

Q ます。3年後ぐらいに、

Q より良い選択肢ができる

Q ような検討をしていきたい。

Q 昨年もこの検討はしました。存続は難しい

Q だらうという話の中で、

Q たまたま奥会津の予算

Q が付いたので、リフト

Q を全面的に直した経緯

Q があります。これらの

Q ことを見ながら判断し

Q ていきたいと思います。

Q なお子供たちからス

Q キー場をなくさないで

Q くださいという投書が

Q あります。これを見ながら判断します。

議案審議

審議された議案

平成22年第3回9月定期会が9月14日より22日までの9日間の会期で行されました。

今回の定期会は、平成21年度歳入歳出決算、平成22年度補正予算など19議案が審議されました。

条例

一般会計総額37億6,522万1千円をはじめ、原案のとおり可決。

【一般会計補正】

予算総額に1億5,387万3千円を追加し、

▼償還金
《主なもの》

予算総額を37億6,522万1千円とした。

▼退職被保険者高額療養費
2,910万円

また施設勘定の予算総額に219万円を追加し、予算総額を83千円とした。

寄金勉氏（琵琶首）の任期が9月30日で満了することに伴い、伊藤喜一氏（黒沢）を任命することに同意。

◎審議結果採択することに陳情

西山地域開発協議会

4

事業勘定の予算総額に4,207万3千円を追加し、事業勘定の予算総額を6億6,223万2千円とした。

予算総額に142万1千円を追加し、予算総額を664万8千円とした。

6,64万8千円を1億3,492万1千円とした。

予算総額に142万1千円を追加し、予算総額を664万8千円とした。

5

【町営スキー場事業特別会計補正】

予算総額から7千円を減額し、予算総額を83千円とした。

【農業集落排水事業特別会計補正】

会員の選任

西山地域開発協議会

6

人事

▼西山地域の開発に関する陳情

【教育委員会委員の任命】

○陳情者

7

会長 杉原啓喜

6

6,64万8千円を1億3,492万1千円とした。

7

6,64万8千円を1億3,492万1千円とした。

8

8

9

9

10

10

11

11

12

12

13

13

14

14

15

15

16

16

17

17

18

18

19

19

20

20

21

21

22

22

23

23

24

24

25

25

26

26

27

27

28

28

29

29

30

30

31

31

32

32

33

33

34

34

35

35

36

36

37

37

38

38

39

39

40

40

41

41

42

42

43

43

44

44

45

45

46

46

47

47

48

48

49

49

50

50

51

51

52

52

53

53

54

54

55

55

56

56

57

57

58

58

59

59

60

60

61

61

62

62

63

63

64

64

65

65

66

66

67

67

68

68

69

69

70

70

71

71

72

72

73

73

74

74

75

75

76

76

77

77

78

78

79

79

80

80

81

81

82

82

83

83

84

84

85

85

86

86

87

87

88

88

89

89

90

90

91

91

92

92

93

93

94

94

95

95

96

96

97

97

98

98

99

99

100

100

101

101

102

102

103

103

104

104

105

105

106

106

107

107

108

108

109

109

110

110

111

111

112

112

113

113

114

114

115

115

116

116

117

117

118

118

119

119

120

120

121

121

122

122

123

123

124

124

125

125

126

126

127

127

128

128

129

129

130

130

131

131

132

132

133

133

134

134

135

135

136

136</p

第3回定例会一般質問

一般質問は、議会招集日の11日に行われ7人の議員が質問に立ち、入湯税、健全財政運営に伴う遊休資産の管理および文化財、職員の健康管理と人事の在り方、公有財産の取得及び管理の状況とその課題、只見川の河川敷、龍蔵庵川の整備、消防支援体制の構築、観光地の整備等について町長の考え方をただしました。



3番 羽賀 弘議員

○入湯税

Q 入湯税の課税 は適正か？

すが、最近の経済状況のことを思います。町では、に歯止めを掛け、その効果はあるものと思っています。低迷により観光地の客数は、年々減少傾向にあることはご存知のとおりの観光地としての活性化を図るために、丑寅まつりにより観光客の減少傾向

- ・特別徴収義務者に対する指導は、どのように行われているのか。そしてその成果はどうなのか。
- ・入湯税の予算策定方法は適正か。
- ・丑寅まつり等、集客イベントによる入湯税の增收効果はあったと考えるか。

A 町長

① 入湯税は、地方税法の定めにより鉱泉浴場（温泉）の入湯客に課税され、特別徴収義務者の浴場の経営者が町に納入することになっています。

導は、今年の3月に特別徴収義務者啓発のチラシ持参し、各旅館を訪問し適正な申告と納税者への周知を依頼しましたので、その成果はあるものと思います。

入湯税の算定方法は、福島県の算定基準に従い算定をしています。



柳津温泉街



1番 横田 善郎議員

Q 今後の維持管理方針は？

来年度以降交付税・各交付金の削減が危惧されます。この収入予算が恒久的に削減されれば町の予算も縮小せざるを得ないのではないか、そこで将来負担になりそうな次のことを伺います。

① 財産の管理について、町行政の使用目的を終了し、普通財産として管理している財産は、総務課で管理をしていますが、旧学校敷地については、教育委員会で管理をしています。

検診率の向上及び保健指導に努め医療給付費の削減を図り健全化に努めていきます。

めどが立つたものと思われます。産業の振興も含めて今後はその地域に安心に住み続けるにはどのような対策が求められるのか、投資効果のためにも早急に検討すべきだと思いますが町長はどのように考へておられるのか伺います。

ひとりが将来へ希望を持つて、住民相互の連携が重要です。また地域の機能を維持していくためには、集落機能の維持、活性化を図ることが大変重要です。高齢者対策、安心して子育てができる環境など、行政としての支援体制の充実を図るために、平成23年度からの新たな柳津町第5次振興計画の政策、事業として取り組

A
町
長

① 現在使用されていない財産、所期の目的から外れている財産について現在どの部署がどのような管理をされているのか。

地区で活用できるものは、地区で使用しているものがあります。また一般住民の方が営業目的で借りているものが一部あります。

ています。町指定の文化財は、毎年、所有者に管理謝礼を支払っています。また、国指定の奥之院金天堂については、火災防

A町長

平成23年度からの新たな柳津町第5次振興計画の政策、事業として取り組んでいきます。

Q 集落機能維持 の対策は？

久保田小学校校舎や寄宿舎跡地・各旧分校舎や跡地・孤立集落集会施設等の教育施設・旧ホテル等の活用や処分の処置方針についても伺います。

② 公共の最も重要なサービスである各上下水道事業・国保事業各会計の健全化についてどのような維持方針を考えておられるのか。

町としては、公有財産の有効的な活用並びに処分を検討していきます。(2) 現時点での上下水道整備計画の事業は完了しています。今後、維持管理に経費が掛かるので、加入率の向上に努め、財源の確保を図るために努力します。

文化財は、貴重な国民的財産であり、これを公共のために大切に保存することは、町の努めであることを十分認識して、今後、その適切な管理や保存について考えていく必要があります。

業・国保事業各会計の健全化についてどのような維持方針を考えておられるのか。

③ 国・県・町指定の各文化財の管理と今後の保全方針について伺います。予防、早期発見のための会計は、医療費が年々増加傾向にあり、危惧されるところです。町民の健康増進を図る上からも、医療機関にかかる疾病の内容等を調査して疾病の予防、早期発見のための

上下水道の整備や生産道路の整備、足の確保、集会施設の整備などハード面での整備はある程度



檀ノ下住宅団地（桜植栽地）

一般質問



7番 荒明 正一議員

- 職員の健康管理と人事の在り方
- 税金の無駄遣いの責任と滞納に対する対応
- 情報公開

Q 足湯の古材の処理の経過は？

滞納についての対策は

延滞金を課すなど厳しい対応をしている一方で、りますので、町は経費の節減に努めています。

例が足湯関係の工事における古材の処理であり、その責任がはつきりしない現状と理解しています。が、町長は、この経過にどのような見解を持つておられますか。

情報公開は町民が納得する状況ですが、足湯の古材の使用途と設計等については、町民が理解出来る公開がされていないと思う。あまりにもベールに包まれている部分が多いと思うがどう思うか。

大変厳しい社会情勢がありますので、町は経費の節減に努めています。

情報公開は町民が納得する状況ですが、足湯の古材の使用途と設計等については、町民が理解出来る公開がされていないと思う。あまりにもベールに包まれている部分が多いと思うがどう思うか。

情報の公開については、柳津町情報公開条例により公正で透明な町政の推進を図ることを目的に定められています。「ほっとinやないづ」の古材の使途と設計等についても建設当時、議会と協議をしていました。町民の代表である議会議員の皆様に設計等を説明して、協議を行っていますので情報は公開しています。

職員の健康管理については、毎年健康診断として生活習慣病予防検診、人間ドックを実施して健康管理を行っております。

人事配置については、柳津町職員定数条例により町長部局、議会、教育委員会、選挙管理委員会、農業委員会等の事務局に定められた定数97名以内の職員を配分し人事管理をしております。現在は、平成17年に策定しました柳津町行財政改革推進計画により職員数の見直しを行った職員数は82名であります。

職員の健康管理については、毎年健康診断として生活習慣病予防検診、人間ドックを実施して健康管理を行っております。

人事配置については、柳津町職員定数条例により町長部局、議会、教育委員会、選挙管理委員会、農業委員会等の事務局に定められた定数97名以内の職員を配分し人事管理をしております。現在は、平成17年に策定しました柳津町行財政改革推進計画により職員数の見直しを行った職員数は82名であります。

A 町 長

職員の健康管理については、毎年健康診断として生活習慣病予防検診、人間ドックを実施して健康管理を行っております。

人事配置については、柳津町職員定数条例により町長部局、議会、教育委員会、選挙管理委員会、農業委員会等の事務局に定められた定数97名以内の職員を配分し人事管理をしております。現在は、平成17年に策定しました柳津町行財政改革推進計画により職員数の見直しを行った職員数は82名であります。

A 町 長

「足湯の関係工事における古材の処理の経過についてどのような見解を持っているか伺います。

A 町 長

「足湯の関係工事における古材の処理の経過についてどのような見解を持っているか伺います。



ほっとinやないづ湯足里（足湯施設）

Q 人事配置の見直しを！

職員の健康管理と人事配置について行政のあるべき姿を考えた時、見直すべきことがあると思うが、見解を伺います。

延滞金を課すなど厳しい対応をしている一方で、ますので、町は経費の節減に努めています。

大変厳しい社会情勢がありますので、町は経費の節減に努めています。

情報公開は町民が納得する状況ですが、足湯の古材の使用途と設計等については、町民が理解出来る公開がされていないと思う。あまりにもベールに包まれている部分が多いと思うがどう思うか。

情報の公開については、柳津町情報公開条例により公正で透明な町政の推進を図ることを目的に定められています。「ほっとinやないづ」の古材の使途と設計等についても建設当時、議会と協議をしていました。町民の代表である議会議員の皆様に設計等を説明して、協議を行っていますので情報は公開しています。

Q 情報公開されているのか？



6番 小林 功議員

○公有財産の取得及び管理の状況とその課題

Q 公有財産の現状と課題は?

公有財産とは地方公共団体の財産を指しますが、町民の大切な財産です。地方財政法では「地方公共団体の財産は常に良好の状態においてこれを管理し、その所有の目的に応じて最も効率的に、これを運用しなければならない」と定めています。さらには長引く景気低迷に加え地方財政制度の見直しにより、柳津町の財政は益々厳しい状況になつていくのは確実です。

地方分権に対応した継続性のある行政運営を目指していく上でも、この公

有財産が適正に取得され、

管理されているかは大変重要なことと考えます。

そこで3点について伺い

ます。

①柳津町における公有財

産の現状と管理や利活

用の基本的な在り方に

ついてお答えください。

②町が、土地を売買や寄

付等で取得した場合に

登記をする必要があ

ります。登記の実行状

況と課題についてお答

えください。

③町が所有する建物等の

施設は、一定期間が経過すると必ず修繕、修復が必要となります。その実施計画は作成さ

れているのか。

況と課題についてお答
えください。

③町が所有する建物等の
施設は、一定期間が経
過すると必ず修繕、修
復が必要となります。
その実施計画は作成さ
れているのか。

ていないものは、維持管
理の経費を節減するため
で、財政負担を平準化で
ないと考えています。

に、取り壊しをして処分
される用地の土地につ
いては、ほぼ登記を行つ
ています。しかし昔
からの地区の道

路、買収をして

いない当時の道

路、また相続登

記がなされてい

ては登記がなさ
れておらず、今

後の課題です。

③町が所有す
る施設の修繕計
画ですが、現段
階では、各施設

の大規模な修繕

計画により実施

したのは小中学

校の耐震計画と

併せた大規模改

修計画と役場庁

舎の修繕改修計
画です。

行政財産として目的を

現在の経済状

況下にあつては、

今後、財政は益々

A 町 長

公有財産には、行政上
の目的のために使用する
行政財産と行政財産以外
の普通財産に分類されま
す。これらの財産管理は、
地方自治法の定めにより

管理をしています。

①町の財産は毎年決算
認定に報告しているとお
りであり、町の主要な行政
財産として役場庁舎をは
じめ、公民館、診療所、
各学校、上下水道施設が
あります。これらは行政
目的の施設なので、各所
管課で管理をしています。

そのほか普通財産として
山林を所有しています。
あります。これらは行政
管課で管理をしています。

校の耐震計画と
併せた大規模改
修計画と役場庁
舎の修繕改修計
画です。

行政財産として目的を
現在の経済状
況下にあつては、
今後、財政は益々



柳津町役場庁舎

一般質問



8番 伊藤 賀議員

- 柳津町の観光
 - 只見川の河川敷、龍藏庵川の整備
 - 農山漁村 6次産業化対策の取組

ます。新たに観光案内所を設置するとなれば観光協会・観光ボランティア協会との協議も必要となり、設置には時間が要すると思っています。機会があれば関係機関と話し、3mまで水位が上昇する只見川の河川敷の整備は、満水時には現在の水位より2・0mから2・

昨年より高速道路の休日割引により、道の駅の入込み客数が県内はもちろん県外の観光客が大幅に増えました。清柳苑・ほつとinやないづには町の観光パンフレットを當時陳列し、また職員も町の観光案内をしており、観光案内所の機能を十分果たしていると思つてい

今は車での観光がほとんどで道の駅を利用する人が多いと思われます。道の駅に案内所を設けて町内の商店、旅館等の案内をして、少しでも多くの観光客に町内に入つてもらえるよう出すべきだと思いますが町長の考えを伺います。

合いを持ちたいと思いま
す。また職員にも柳津町
の特産品等の紹介はもち
ろん、さらに史跡・名所
を熟知するよう指導をし、
観光客に満足していただき
けるようにしたいと思つ
ています。

ので、河川公園のような整備は危険なため困難だと思っています。

ウグイの件は、只見川の水利権が東北電力にあり、河川法により洪水対策として、6月から9月までは片門発電所で3m

加工、そして販売まで
一体的に捉えた「未来
切り拓く6次産業創出
合対策」として、国で
144億の予算を付け
力を入れているところ
ですが、町ではどのよう
考えなのか伺います。

の対象とした事業です。
農産物の生産・加工・販売まで一体的に捉えた町の考え方ですが、6次産業創出対策として、起業者を募ることが重要で、起業者となれるよう支援していくことが第一条件

Q 6次産業化 への考え方?

ると思います。柳津小学校の児童が毎年龍藏庵川に稚魚を放流していますので、漁業組合と相談して放流場所を検討しています。

より孵化しないのではありませんかと考えています。また川鵜による被害も出ています。龍藏庵川は河床には段差もなく、さらに診療所より下流はコンクリート護岸ではなく、生態系に配慮した多自然型護岸となっていますので、魚の住む環境は整っています。

りません。ウグイの産卵時期は5月頃で、産卵し

加工、そして販売まで、
一体的に捉えた「未来を
切り拓く6次産業創出総
合対策」として、国では
144億の予算を付けて
力を入れているところで
すが、町ではどのような
考え方で、町ではどのように
業者を募ることが重要で、
起業者となれるよう支援
していくことが第一条件



觀光客內所



5番 鈴木 吉信議員

- 消防支援体制の構築
- 町営住宅、教員住宅の合併処理浄化槽の普及促進
- 住宅用火災警報器の設置状況

特に日中の火災発生など、団員の多くが町外の職場に勤務をしておりますので、火災、災害時の対応など、消防の組織体制について団の組織等検討委員会で協議を重ねています。

消防支援体制の構築について消防団と協議をされたのか、また町長の言う柳津町に合った体制づくりについて伺います。

平成21年度の議会において質問をした次の3件に対し、あらためて町長の考え方を伺います。

ですが、現時点では、基本的には5分団体制の中ですべての体制を整備していく方向となっています。

トイレで、教員住宅は簡易水洗方式となっていました。衛生上の問題・子供の転落等も予想されますので整備を進めていきたいと思います。また地区の区長さんとは放流先の件で話をしましたが、用

消防団を始め、広域消防署等の協力を頂き啓蒙活動を行い設置率の向上を努めており、今年度、高齢者世帯の設置費として予算措置をしています。昨年10月の設置率は、

防 活 高 に て 防 火 40パーセントでしたが、今年9月の設置率は68パーセントです。100パーセント達成するよう今後とも防火意識の高揚と警報器設置の啓蒙を行っていきます。

Q 現在の消防体制の現状について、よく意識をしていますので、組織の体制づくりについて消防団と協議を重ねていきます。

A 町長 23年6月までに町内において100%達成できるのか伺います。

Q 火災警報器の設置状況は?

A
町
長

特に日中の火災発生など、団員の多くが町外の職場に勤務をしておりますので、火災、災害時の対応など、消防の組織体制について団の組織等検討委員会で協議を重ねています。

Q 浄化槽整備の方針は?

A町長

その中で、機能別団員制度の調査、退団者を含めた入団可能者の対策、日中の運転手団員の確保など検討協議をしていま

A町長としての方針を伺います。

命が守られた事例が多く報告されています。また設置されていないために逃げ遅れた事例も多く報告されています。町では



長坂町営住宅



2番 菊地 正議員

○観光地の整備

Q 観光地の整備を！

しませんでした。今後も
リーアで早朝除雪を実施
し、地域住民の交通の確
保をしたいと思います。

用対策で今後も適正な維
持管理をする考えです。

町には虚空蔵尊圓蔵寺
をはじめ、由来のある觀
光地が多くあります。町
として觀光地の整備をす
べきと思いますので、次
の4箇所の整備について
町長の考え方伺います。

①国の重要文化財である
弁天堂の冬期間の道路の
確保。

②久保田三十三觀音のト
イレ及び水屋の整備。

③軽井沢銀山の煙突まで
行く道路の整備。

④ツムジクラ滝への道路
の草刈を今年は雇用対策
でやっているが、今後も
町で管理する考えはある
か。

三十三觀音祭りのトイ
レは仮設トイレで対応し
ているのが現状です。こ
の場所は豪雪地帯で冬季
間の維持管理が困難であ
るため、建物の整備等は
考えていません。今後町
では地域の実情を踏まえ
支援する考えです。

③の会津若松三島線の
整備は今年度も工事を実
施しており、今後約10
0mで銀山集落手前に接
続します。順調に予算が
計上されれば今後1、2
年で完了する予定です。

①の町道門前奥の院線
は幅員が狭く、以前より
地区からの要望もあり消
雪工事を検討してきました。
この周辺に消雪井戸
を掘ると半径100m以
内に2箇所の消雪井戸が
あり、この井戸に影響を
及ぼしますので、事業化
であるため、町独自の雇
用対策で今後も適正な維
持管理をする考えです。

A
町
長



奥之院弁天堂（国指定重要文化財）

